

妊婦健診公費負担拡充のお知らせ

4月1日から妊婦健康診査の公費負担を5回から14回に拡充します



妊婦健康診査は、お母さんとおなかの赤ちゃんの健康を守り、妊娠が順調かどうかチェックするためのものです。最近の動向で、出産年齢の上昇などにより健康管理がより重要となる妊婦さんが増加傾向にあり、また経済的な理由により健康診査を受診しない妊婦さんも見られます。無事に出産を迎えるためにも、健康診査は重要になってきます。そこで、妊婦さんの健康管理の充実と経済的負担を軽くし、安心して妊娠・出産ができるように妊婦健康診査の公費負担が拡充されました。

妊婦健康診査は、妊娠初期から23週までは月に1回、24週から35週までは2週に1回、36週から出産までは週に1回受けることが望ましいとされています。

この14回分の受診票が妊娠届出時に母子健康手帳と一緒に交付されます。

「妊娠かな？」と思ったらまずは受診しましょう。

そして妊娠と判断されたら、速やかに健康管理課（健康づくりセンター「プラム」）で妊娠の届出を行ってください。また、現在妊娠中の方もこの新しい制度の受診票を使うことができます。現在お持ちの受診票と差し替えますので健康管理課窓口へお越しください。個別にも通知しています。

※町では、妊婦健康診査受診票を使用した際に再診料・指導料等で自己負担額が出た場合、1,780円までを助成しますので、母子健康手帳と領収書・印鑑・振込先の名義と口座番号を用意し健康管理課へ申請してください。

◆問い合わせ 健康管理課健康管理班 ☎82-3400

東陽病院 外来 日程表

診療科 曜日	午前								午後		
	受付 午前8時30分～11時30分								受付 午後1時～3時		
	診察開始 午前9時～						午前10時30分～		診察開始 午後1時30分～		
	内科	外科	整形外科	婦人科	泌尿科	皮膚科	脳神経外科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	
月	呼吸器 千葉大	(院長) 伊藤	安倍	田内	伊地知				千葉大		
火	太和田	(院長) 伊藤	安倍	田内	伊地知	佐藤	大屋	千葉大			
水	瀬座	(院長) 伊藤	安倍	田内	伊地知				千葉大	花澤	
木	循環器 千葉大	瀬座	安倍	田内							
金	千葉大	太和田	千葉大	田内 第2・4休診	伊地知		千葉大			國井	

※【整形外科】第2・4金曜日、【婦人科】毎週木曜日は休診です。

◎お知らせ 4月9日から毎週木曜日の外科外来診療を再開します。

◆問い合わせ 東陽病院 ☎84-1335 HP <http://www4.ocn.ne.jp/~toyohp/>